



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 平澤泰斗 幹事 小河節郎 会報委員長 矢島 豪 第2950回 例会2021.12.9 No.1610



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22 年度 RI テーマ

Serve to change lives

ソング 我等の生業**四つのテスト** 職業・社会奉仕委員会**会長談話** 平澤泰斗会長

一昨日7日は24節気の大雪でした。アルプスも雪化粧し木々の落葉も終わり、冬の訪れを告げています。朝の凜とした空気の中で見る星は、四季のなかで一番美しいと思います。この季節になりますと暖かい鍋物が食卓に上る機会が各御家庭で増えてくると思います。鍋物のルーツは縄文時代に始まったと言われる方もおります。縄文人が土器を発明し、それまで出来なかった煮炊きができるようになり、硬いものも煮て柔らかくして食べられるようになり、食生活も豊かになり定住が始まったのではないのでしょうか。鍋物の良いところは、材料の準備をしておけば後は煮るだけで、もうどんや雑炊で残り物もなく、後片付けも簡単なことです。私事ですが、週末は用事がない限り夕食を作るようにしています。この季節は鍋物のレシピを10種類ほど持っていれば、特に考えることなく夕食をつくることができますが、その他の季節は何を作るのか難儀します。5, 6年前までは料理本を買って来て、新しい料理にチャレンジし、レパートリーを増やす努力をしていましたが、今ではそれがスマホで出来るようになりました。例えばクックパッドで「白菜」と検索すると1500以上のレシピが出てきますし、YouTubeで「日本中華協会」と検索すると有名シェフ達が家庭で出来る中華料理のレシピ、手順を動画で教えてくれます。これを紙で印刷しますと莫大な量になり置き場が無くなり、探すのも大変になってしまいますが、デジタル化によりスマホ1台で済んでしまいます。このように情報の発信が容易になり、多くの人が情報を得られるようになりました。



このような時代になり、伊那クラブも SNS を使い多くの情報発信をして、ロータリーの活動を知っていただき認知度を上げて行きたいと思っております。来年1月から、Facebook で例会の様子を、テストとしてアップしていくつもりです。YouTube では、唐木拓会員がアップしてくれた「おやまのおうちにスロープ付きデッキを作ろう」と「ロータリー奉仕デー」がありますので、ご覧になっていただき登録をお願いします。デジタル化は今後進めていかなければならないものですが、例会はリアルが基本と考えております。例会は、コミュニケーションをとっていただき、親交を深める場と思っております。また、スマホは良くわからない、苦手という会員の方に、スマホ教室も行えればと考えております。今後のデジタル化の推進にあたりましては、皆様のご意見をお聞きしながら進めて参ります。

誕生祝

竹腰哲夫・本郷一博
 平出吉範・矢島 豪
 城取健太・八木択真

**結婚記念日祝**

小坂栄一
 宮下金俊

**在籍祝**

三澤清美(20)

幹事報告 別紙をご覧ください

理事会報告 12月のプログラム・次年度会長・幹事決定・奉仕デー使用ののぼり等購入・R財団1万円寄付分割払い廃止・年末家族会中止

に伴う花と商品券の配付・入会希望者について、これらの承認。

委員会報告 12月号「ロータリーの友」の紹介 小河節郎幹事

横組 P4～今月は、疾病予防と治療月間。世界中で4億人の人々が基本的な医療サービスを受けられない状況に触れ、誰もが健康で長生きをする権利がある為、クラブとして何が出るかを考え、目標達成に向け長きにわたって変化し続けられるような戦略を立てましょうというRI会長の呼びかけを掲載。P7～17 特集コロナ禍でも負けない私の「元気に過ごすコツ」個人編ではコロナ禍で健康の為にスポーツや趣味、料理を始めた方などを紹介。会員企業編では、コロナ禍の社員や職員の心のケアに着目した様々な取り組みを紹介。P18～22 「障害は個性」と思える社会には、東京パラリンピックの陸上女子マラソン視覚障害 T12 で金メダルを獲得された福岡中央エンジョイロータリー衛星クラブ会員の道下さんがオリンピックや海外の大会に参加された中で感じた国ごとの対応の違い、障害者との「共生社会」に必要な事は何かなどの記事を掲載。P24～25 10月24日世界ポリオデー。関東地区が共同で10月18～24日にJRをはじめ首都圏の沿線の1車両の中刷り広告全てを「END POLIO NOW」のポスターにし、このロゴが入ったTシャツやマスク等を身に付け、ソーシャルメディアを活用した啓発活動を掲載。縦組 P4～ 2020年11月7日にRI第2500地区地域融合フォーラムで徳島大学教授二川健氏の講演を掲載。P9～ いわき小名浜RCの村田裕之氏公認会計士から、義父に誘われ運送業を始め、東日本大震災を機にM&Aに乗り出した経緯などを掲載。3年前には倒産した長野県下諏訪町の諏訪御湖鶴酒造場を引き継ぎ酒造りも始めたとのことで、今年夏、世界最大級のワイン品評会の日本酒部門で最優秀賞を受賞された事などを紹介。P23～29 ロータリーネットワーク。全国のRCが取り組まれた多種多様な啓発活動、奉仕活動の内容が紹介されている。

出席報告 会員数56名 内出席免除15名
出席者32名 事前メーキャップ0名 出席67.77%

ニコニコボックス

・平澤泰斗・小河節郎

11月25日に行われたIGMでは、多くの意見を出して頂き、ありがとうございました。

- ・飯島松一 本日卓話をしますので、よろしくお願ひ致します。
- ・在籍祝 三澤清美

ラッキー賞

中曾根隆文・堀内厚志

唐木 拓・本郷一博

小林旬子・小河節郎

笠井俊朗



会員卓話 沢渡木材(株) 飯島松一会員 演題-「私の履歴書」

当社沢渡木材(株)は明治28年創業、私が四代目の社長でございます。先代の社長が、これからは外国から安い木材が入ってくるから製材業だけではダメだろうと判断し、昭和48年に今の東春近に本社及び工場を移転して、地元の大工・工務店への木材卸業へと転換していきました。事実10年後にアメリカから安い木材が大量に入ってくる事となりそれに伴って日本の港に巨大な製材所が建設され、その工場見学に行くと当時長野県で一番多く製材していた我社の一年分の製材量を、たった三日で挽いてしまうという話を聞いた衝撃は今も忘れられません。その様な経過が有り、卸売業を主体として今現在に至っているところで。しかし、今年はアメリカや中国がコロナ禍の経済対策として住宅産業に力を入れた、いわゆるウッドショックの為に木材が間に合わず、この半年の間に値段が倍以上に跳ね上がりました。そこでまた国産の木材が見直されようとしています。来年私の子供が当社に入社する予定ですので、これを機会に会社の方向を考え直す時期に来ているのかなと感じております。

次に家族ですが、90歳の母と妻、長女、孫2人の6人で住んでいます。長女の夫は名古屋に単身赴任しています。私は三人の女の子がおりまして、長女が来年当社に入社予定です。

最後に私自身の事ですが、今年67歳になりました。大学卒業後静岡の木材会社で3年間修業をしてから入社して40年になります。23年前に社長になりましたが、その3ヶ月後父が急に亡くなりました。その時周りから、お父さんは社長を退いて気が緩んだのかもしれない、とよく言われました。私も社長を辞めた後は気を付けなければと思っています。

私の趣味はスポーツで、学生時代にバレーボールをしていた縁でこの15年間伊那北高校の外部コーチをしていました。又10年前からは上伊那の中学校の選抜チームの監督をさせていただき、只今県大会を四連覇中です。また、今回の入会を機に多くの皆さんとゴルフもきればと思っています。

末永くお付き合いの程宜しくお願ひ申し上げます。

